





写真説明

①第一会場入口 ②第二会場入口 ③食品  
コンクールに出品された栄養食 ④犁耕競  
技会 ⑤農産物評議會場の一部 ⑥家庭用  
品の一部 ⑦一人で六つの賞を得た久保田

とよさん ⑧依編競技 ⑨農機具展示會  
⑩會場視察中の高野町長(中央帽子が町長)  
⑪第二會場 農機具に集つた觀覧者

## 農業祭

## 盛会裡に終る

本町初めての農業祭は六日から三日間行われ、八日入賞者の表彰式を行った。開會第一、第二日とも好天に恵まれ青空にこだまする花火にさわれた観客はざつと五千人、狭い會場はたちまち人間の洪流となり、町中に溢れ出した人々で商店街も時ならぬ活氣を呈した。

とくに中食時の食堂はどこも満員の盛況で二時過まで客足が絶えなかつた。とにかく中食時の食堂はどこも満員の盛況で二時過まで客足が絶えなかつた。

### 農産物品評会

麻生高校体育館に設けられた會場に出品物 約千余点が陣列され、何

が精魂を傾けて育成された逸品揃いで素人目にはどれがいいのか一寸見当がつかない。

出品物の買受予約は六日午後一時からというのに、定刻には既に賣却済の札がさがつていた。

### 犁耕競技会

出場選手一九名が

天王崎の競技場で人馬(牛)一休の技を競い、こういう方面にも技術があり、いたずらにバ聲と鞭を当てるばかりが能でないことを知らされた

### 藁工品改良競技会

筵織競技と依編競

技は麻生小校庭で行

われ、筵織は女性も

加わり妙技を振い、

大字四鹿の久保田とよさんが一等になつた。久保田さんはこの外郡町村會長賞を始め五つの特別賞を受けあつぱれ農村婦人の面目をほどこした

### 日常食コンクール

台所を受持ち日頃苦勞している御

婦人方の出品だけに、うまそなうも

のばかり、栄養價值も充分ありそ

だ。出品されたような日常食がそれなり農家の人の体位も向上するだらうし、胃病や神經痛もなくなるだらうと思つた。

### 農機具展示会

人間様でも未だ行つたこと

のない宇宙を旅行した犬もあ

り、このところ犬族の鼻息は

なかなか荒く、一聲うなられると、さすが万物の靈長もへき易する。

### くせの悪い



### 犬には口輪

番犬にはよいが、畜生の悲しさに、どの程度までおどかし

たら自分の役目が済むかを知らぬのが残念。

人様に危害を加えたら暴行の罪に問わるのが人間社會の常識であるが、まさか犬に

いたい捕狀を執行するわけにも

ならないことに

なる。

加害の恐れある犬には口輪をして他人に迷惑を及ぼさないわゆる損害賠償は飼主が負担しなければならないことに

なる。

行かないから、飼主に責任を負つていただきことになり、いわゆる損害賠償は飼主が負任である。

自動耕耘機に動力製筵機、終日爆音勇ましく動いていたが燃料は貴重な外貨を拂つた輸入品なのにもつたない話だ。

どれもこれもほしいものばかり、電機洗濯機にストーブデレビ、これも農機具のうち

かしらと首をひねつた。

(農家で使うものはみんな農機具かなとも思つた)

農業祭品評会優賞者は

落花生多収穫 優等 小澤勝衛(根小屋)

水稻 優等 大崎泰衛(矢幡)

高柳宣文(麻生)

鬼沢金次郎(於下)

梅原忠宗(小高)

大崎一(矢幡)

愛木功(四鹿)

大豆 優等 矢幡辰雄(矢幡)

高野マサ(麻生)

岡野ふく(於下)

風間昭一(行方)

小麦 優等 川嶋寛(井貝)

一等 邊田保(宇崎)

高橋直一郎(根小屋)

高橋彰(麻生)

落花生 優等 鴨下政隆(行方)

優等 内山貞吉(麻生)

優等 鴨下行孝(行方)

優等 鴨下行孝(行方)